

Peg-Pérego

【ハイチェア タタミア 取扱説明書】

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。



説明書を読んだ後は大切に保管して下さい。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けて下さい。

〈目次〉

使用上の注意	2
使用部品	3
本体の使用方法	3～9
図1～2 ：組立方法	
図3～5 ：シートベルトの使用方法	
図6 ：移動方法	
図7～10 ：スイングモード	
図11 ：ステップの使用方法	
図12～13 ：テーブルの使用方法	
図14 ：高さ調節方法	
図15 ：リクライニング方法	
図16～17 ：折畳み方法	
図18 ：肩ベルト/股ベルトの取り外し方法	
図19 ：シートの取り外し方法	
シートのクリーニング方法	10
お手入れ方法	10
保証書	11

△使用上の注意

- ◆取扱説明書通りに組立、使用して下さい。
- ◆1回の使用時間は30分から1時間ほどにして下さい。1日の使用時間は合計3～4時間までが望ましく長時間継続してのご使用はやめて下さい。
- ◆保護者が組立て及び、操作を行って下さい。
- ◆用途(お子様を乗せること)以外に使用しないで下さい。
- ◆必ずシートベルト(腰ベルト、股ベルト、肩ベルト)を付けて使用して下さい。
- ◆お子様が座席の上で立ち上がったたり、暴れたりするのは危険ですのでご注意下さい。
- ◆お子様が座席から身体を乗り出させないように注意して下さい。
- ◆お子様の座席からの乗せ降ろしは必ず保護者の方が行って下さい。
- ◆室内にて使用し、お子様以外は乗せしないで下さい。
- ◆座席に座らせたお子様を放置しないで必ず保護者の方が付き添って下さい。
- ◆テーブルはお子様の体重を支えられるようには設計されていません。
- ◆テーブルはシートベルトの代わりとなるようには設計されていませんので、必ずシートベルトを締めて下さい。
- ◆テーブルを取り付けた場合、テーブルを持って本体を移動させないで下さい。
- ◆水平、平たんで危険物が無いことを確認し使用して下さい。
- ◆ガスストーブ、電気ヒーターなど熱や火の近くでは使用しないで下さい。
- ◆テーブルの上、階段や踏み台等、床面から離れた場所等、転落の恐れのある場所では使用しないで下さい。
- ◆各部に緩みのないことを確認してから使用して下さい。
- ◆同時に2人以上では使用しないで下さい。
- ◆お子様を乗せたまま本体を移動しないで下さい。
- ◆お子様を乗せている時は本体を持ち上げたり、傾けたりしないで下さい。
- ◆お子様を乗せたまま本体の高さ調節、リクライニングをしないで下さい。
- ◆付属品以外の部品を取り付けたり、使用したりしないで下さい。
- ◆本体の可動箇所にお子様に触らないよう注意して下さい。
- ◆メーカーが承認していない部品、アクセサリ等は絶対に使用しないで下さい。
- ◆シートベルトが緩んでいたり、外れていたりしますと絞殺の危険がありますのでご注意下さい。
- ◆本体が故障したり、部品が破損、紛失した場合は使用をやめてすぐ修理するようにして下さい。
- ◆本体の分解、改造はしないで下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。
- ◆使用対象年齢は以下のようになります。

〈スイングモード〉

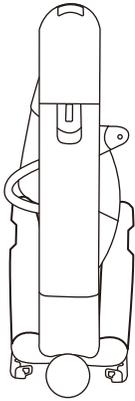
- ◆生後0ヶ月以上体重9kgまでの乳幼児に使用して下さい。
- ◆首がすわっていない新生児の身体を起こして使用することは危険ですのでやめて下さい。
- ◆周りに他のお子様がないことを確認してからご使用下さい。
- ◆フロントバーを必ず取り付けて使用して下さい。フロントバーはシートベルトの代わりにはなりません。
- ◆背もたれを倒し、座席の高さを最下段にしてご使用下さい。
- ◆お子様が一人で起き上がるようになりましたらこのモードで使用するのは止めて下さい。
- ◆このモードは長時間の睡眠用には設計されておりません。
- ◆ベビーベッドの代わりとして使用しないで下さい。お子様が眠りそうになりましたらベビーベッドで寝かせて下さい。
- ◆シートベルトが緩んでいるとお子様の首を絞めてしまう事故につながる恐れがあります。

〈お食事チェアモード〉

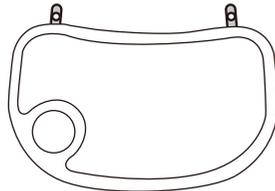
- ◆生後6ヶ月以上体重15kgまでの乳幼児に使用して下さい。
- ◆生後12ヶ月までの乳幼児に使用する場合は必ずテーブルを使用して下さい。
- ◆お子様がチェアに一人で乗り降りできるようにになりましたらこのモードで使用しないで下さい。

使用部品

※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。
※テーブルにはテーブルカバーが付いています。



本体×1

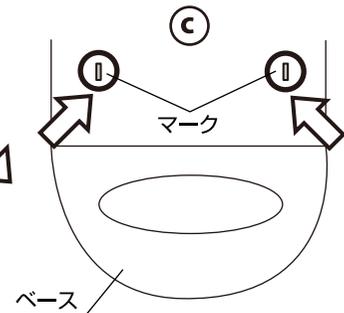
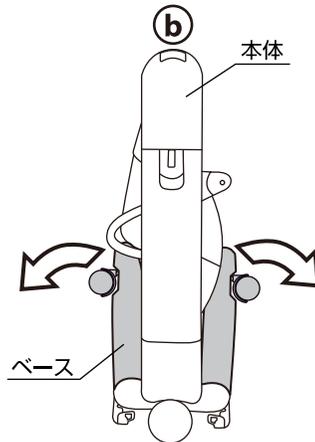
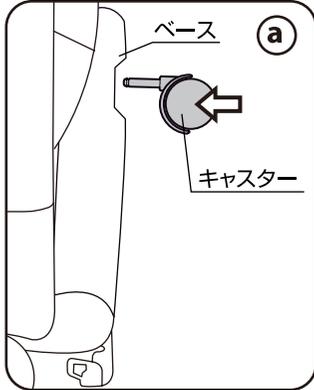


テーブル×1



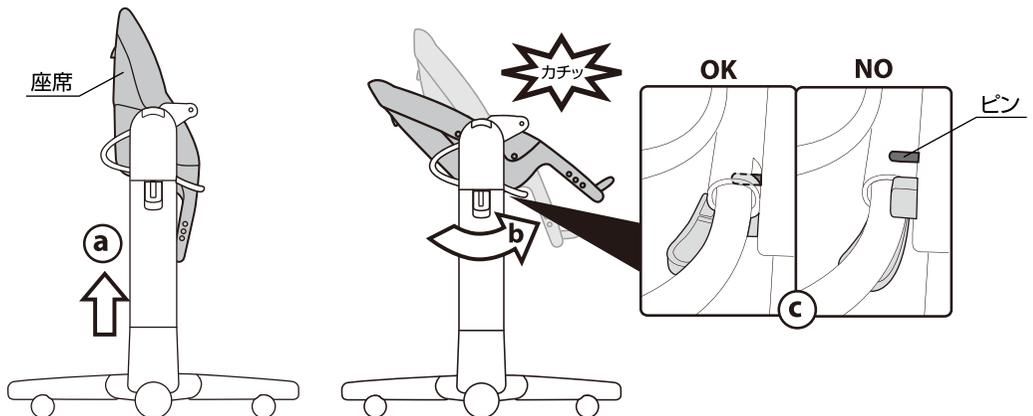
キャスター×4

1 〈組立方法〉



- 1.(a)本体のベースにキャスターを差し込んで取り付けて下さい。※キャスターが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。
(b)前後のベースを開いて下さい。(c)マークが赤色から緑色になっていることを確認して下さい。

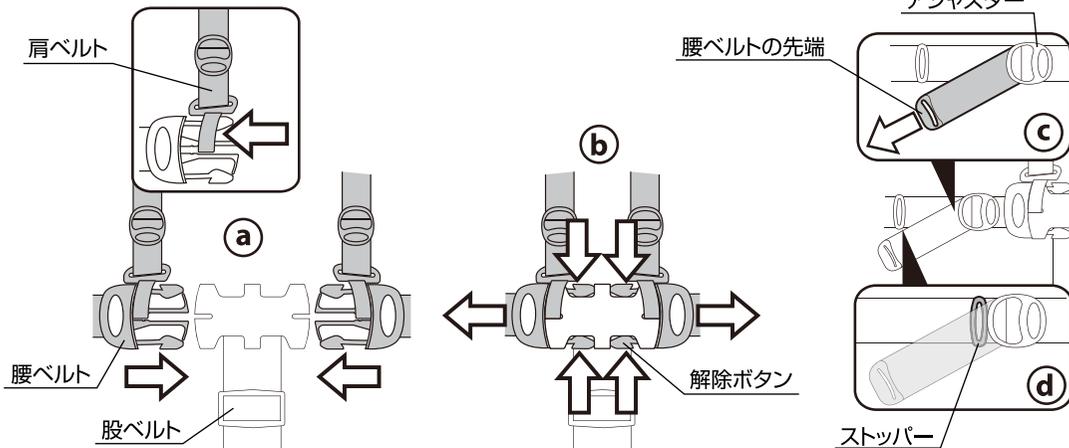
2



- 2.(a)座席を上段に引き上げて下さい。座席を(b)方向へ回転させて、(c)ピンを座席に固定させて下さい。

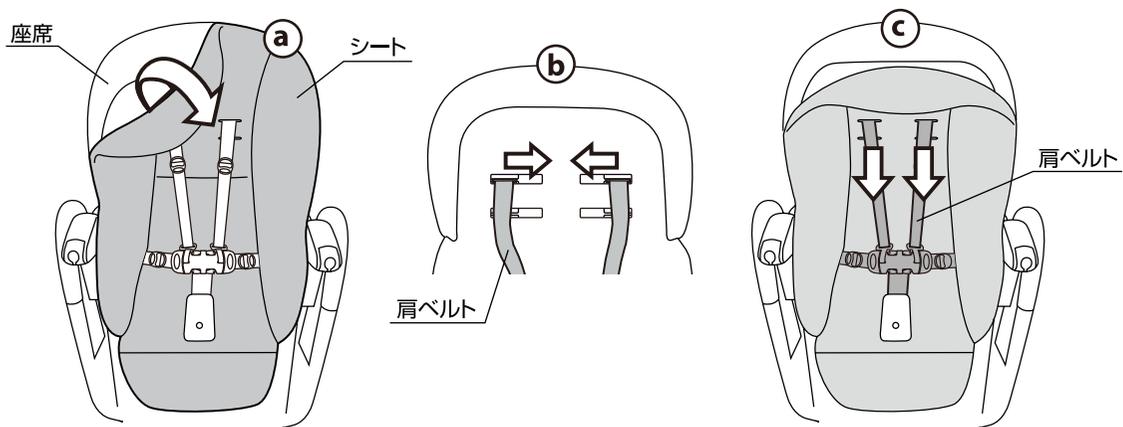
3

〈シートベルトの使用方法〉



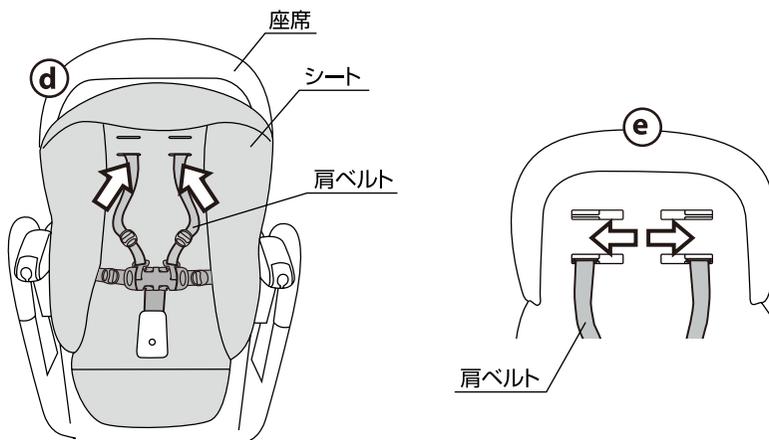
3.シートベルトを取り付ける場合は、肩ベルトを腰ベルトに通し、(a)股ベルトに差し込んで下さい。(b)腰ベルトを取り外す場合は、股ベルトから出ている解除ボタンを押して取り外して下さい。(c)腰ベルトの長さを調節する場合は腰ベルトの先端をアジャスターから引っ張り調節して下さい。腰ベルトは(d)のストッパーまで短く調節できます。※本体を使用する場合は必ずシートベルトを締めて下さい。

4



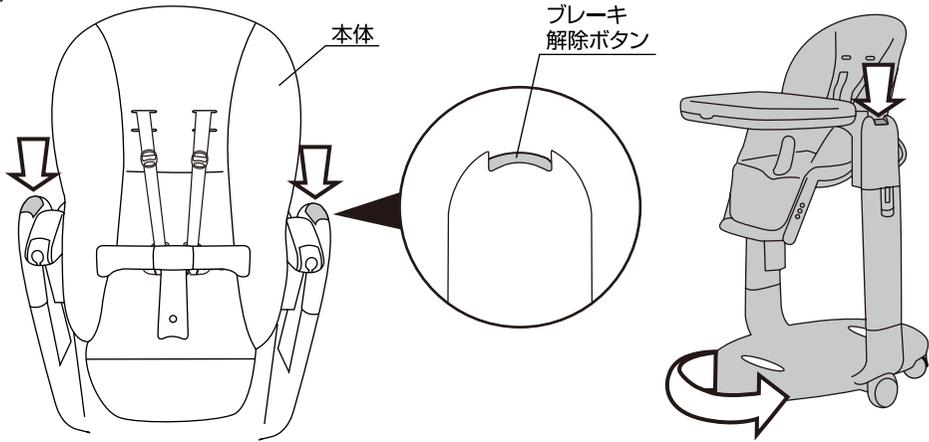
4.肩ベルトの高さを調節する場合は、最初に「P9.図19(d)」のようにシートを座席両側のフックから外して下さい。(a)座席のシートをめくって下さい。(b)肩ベルトを内側にスライドさせて外し、(c)シートから肩ベルトを取り外して下さい。

5



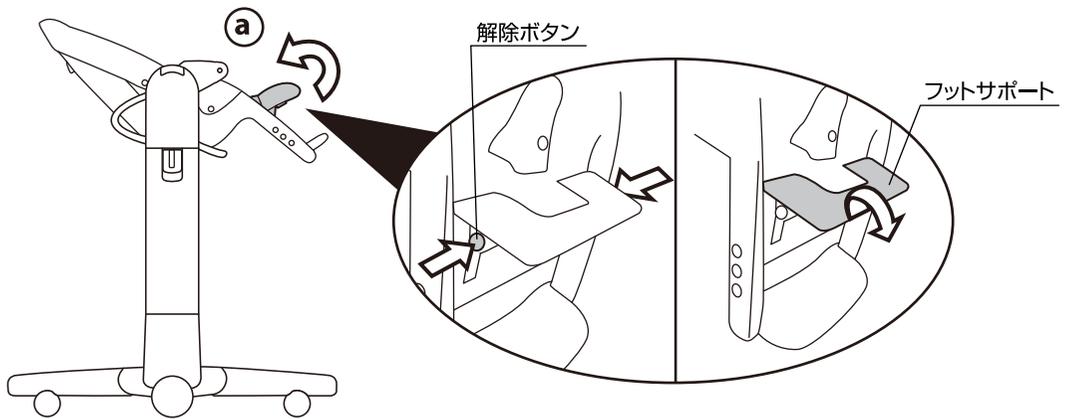
5.(d)肩ベルトをお好みの高さのシート穴に通し、(e)外側にスライドさせて固定して下さい。座席のシートをかぶせて「P9.図19(d)」のようにシートを座席両側のフックに取り付けて下さい。※肩ベルトの高さは必ず左右同じ高さにして下さい。

6 <移動方法>



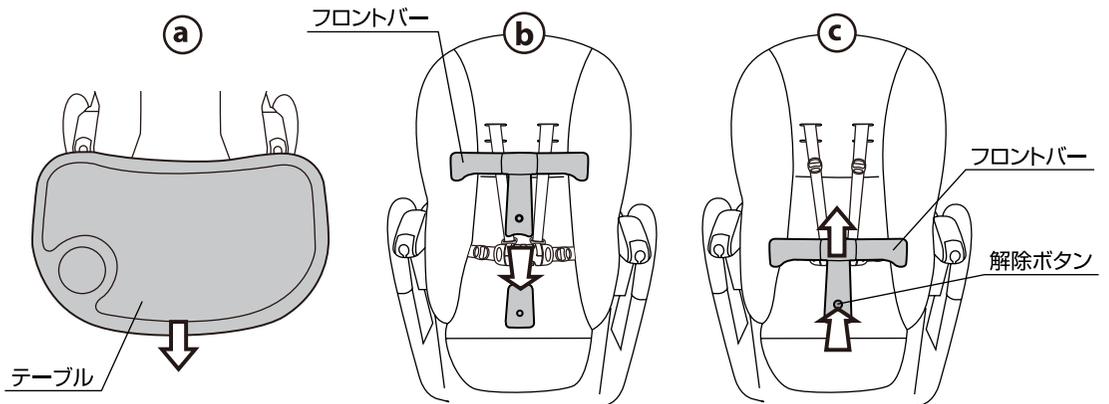
6.通常本体はブレーキのかかっている状態になっています。本体の両サイドにあるブレーキ解除ボタンを押したままにすると、本体を動かすことができます。

7 <スイングモード>



7.(a)スイングモードにする場合は本体に付いているフットサポートを上げて下さい。フットサポートを下げる場合は、両側に付いている解除ボタンを押して下さい。

8

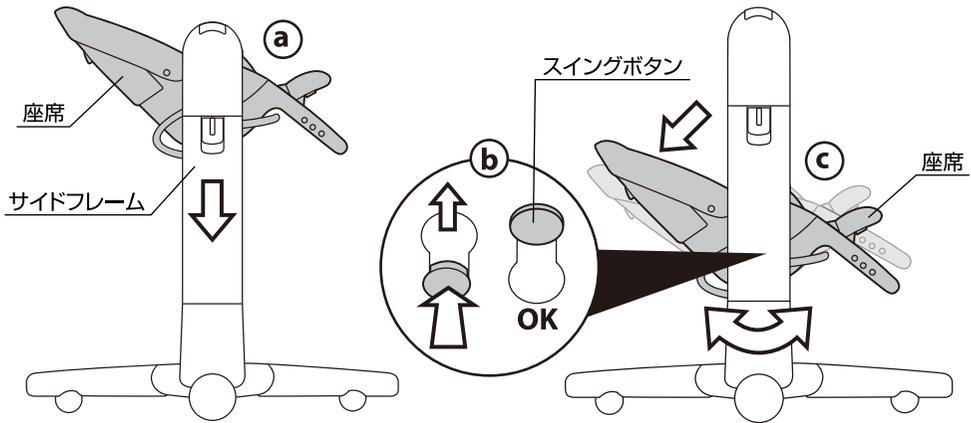


8.(a)テーブルを取り外して下さい。(P7.図12参照)(b)フロントバーを座席のジョイント部に差し込んで固定して下さい。

(c)フロントバーを取り外す場合は、ジョイント部の解除ボタンを押して下さい。

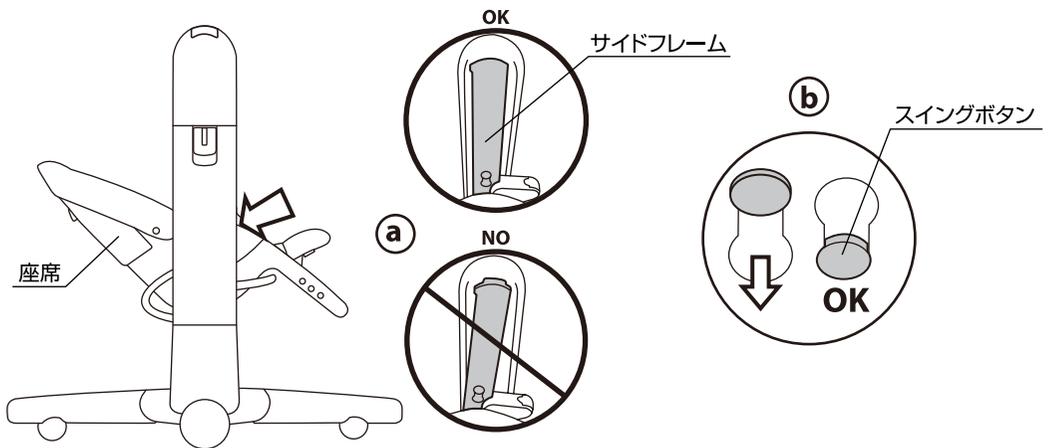
※スイングモードの場合は必ずフロントバーを取り付けて下さい。

9



9.(a)座席の高さを最下段に下げて下さい(P7.図14参照)。(b)座席を倒し(P8.図15参照)、両側のサイドフレーム内側にあるスイングボタンを押しながら上にスライドして下さい。(c)座席をスイングすることができます。

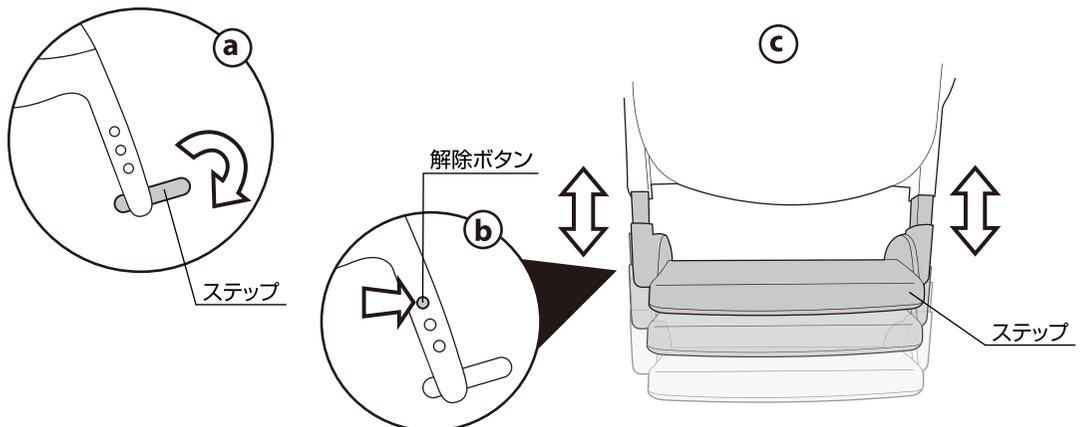
10



10.座席のスイングを止める場合は、(a)サイドフレームが垂直になっていることを確認して下さい。(b)内側にあるスイングボタンを押しながら下にスライドして下さい。

11

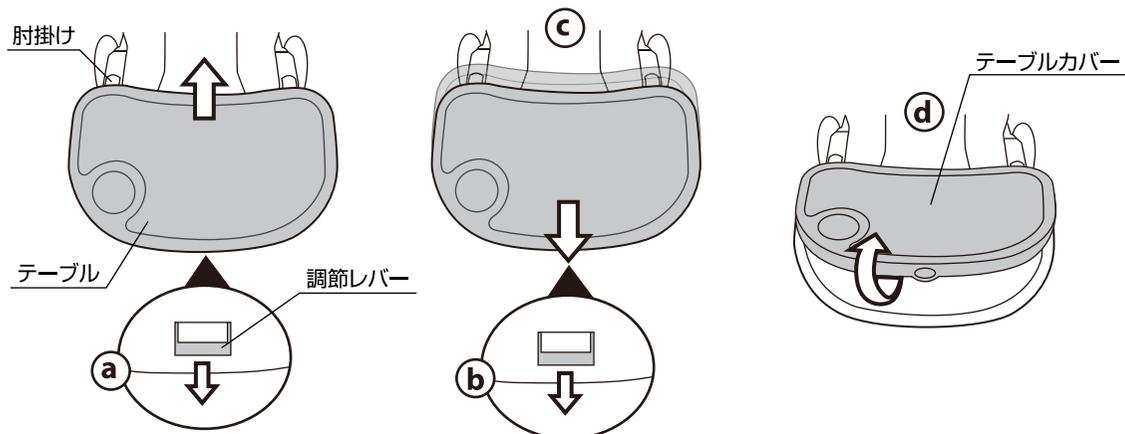
〈ステップの使用法〉



11.(a)ステップを開くことができます。(b)ステップは両側の解除ボタンを押すと(c)ステップを伸縮することができます。(3段階調節)

12

〈テーブルの使用方法〉



12.(a)テーブルは裏側にある調節レバーを握りながら肘掛けに差し込んで下さい。(b)テーブル裏側の調節レバーを握ると(c)前後2段階に位置を調節することができます。(d)テーブルに付いているテーブルカバーは取り外すことができます。

13

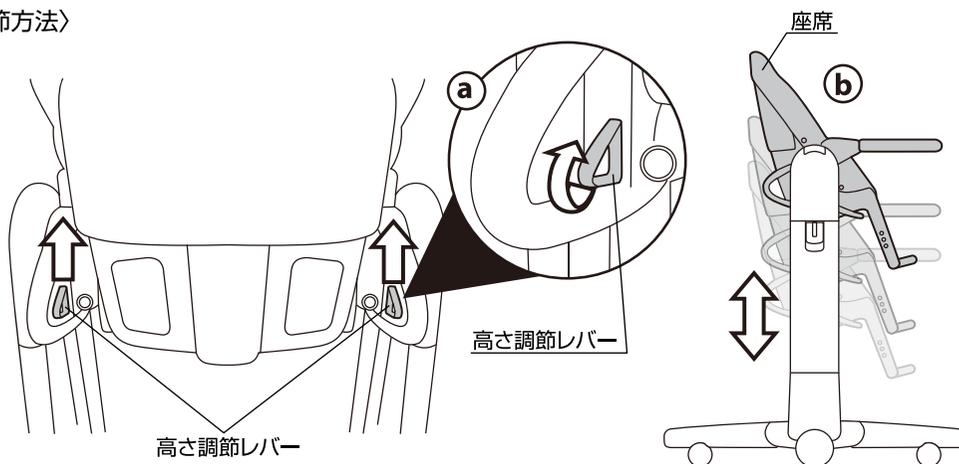


※生後12ヶ月以上のお子様は
テーブルを取り外して使用
できます。

13.お子様が生後12ヶ月以上になりましたら、テーブルを取り外して使用することができます。

14

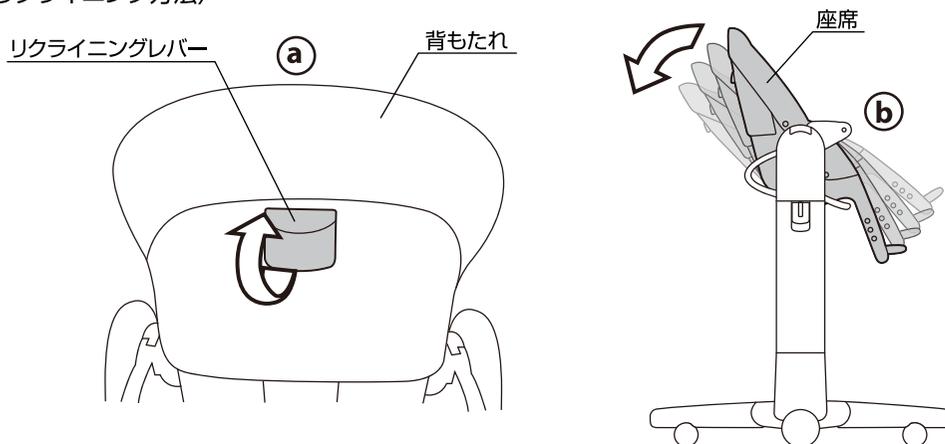
〈高さ調節方法〉



14.座席の高さを調節する場合は、座席の後部にあります高さ調節レバーを上げながら行って下さい。(9段階調節)

15

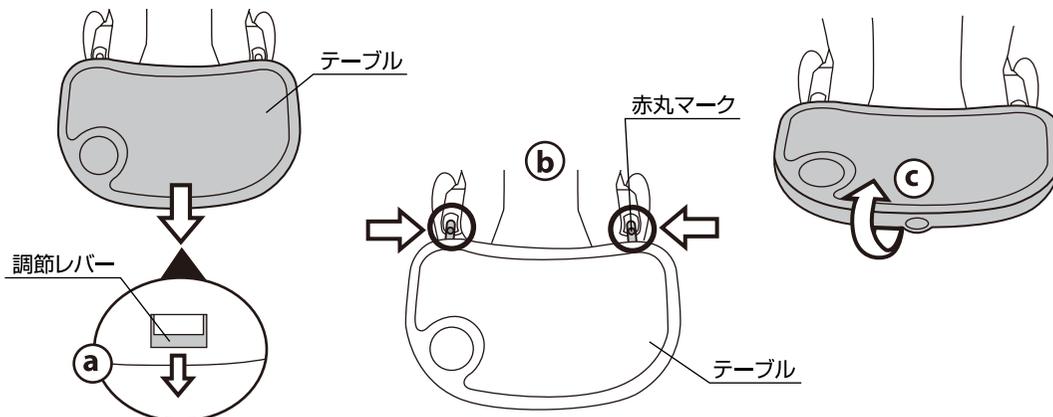
〈リクライニング方法〉



15.(a)背もたれ後部にあるリクライニングレバーを上げると、(b)座席が4段階にリクライニングさせることができます。

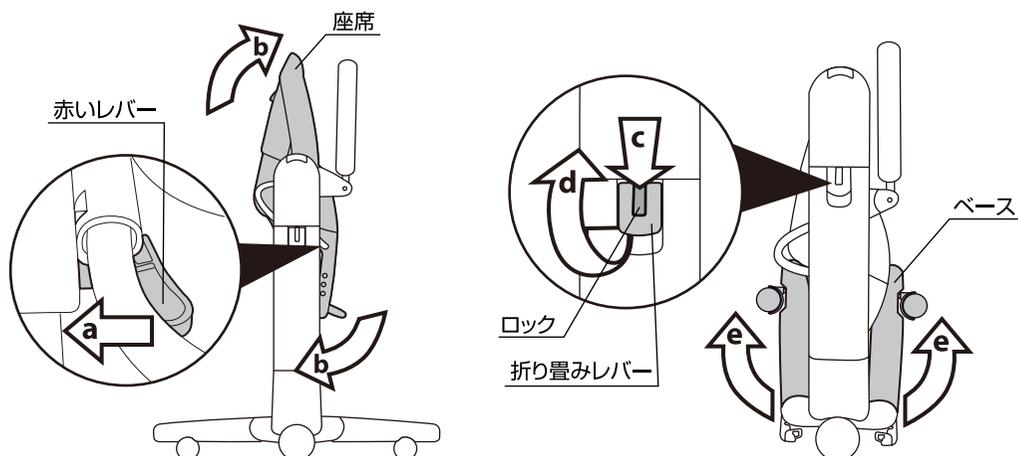
16

〈折畳み方法〉



16.本体を折畳む場合は、テーブル裏の調節レバーを握りながら、(b)赤丸マークが見えるまで引き出して下さい。
(c)テーブルを上げて下さい。

17

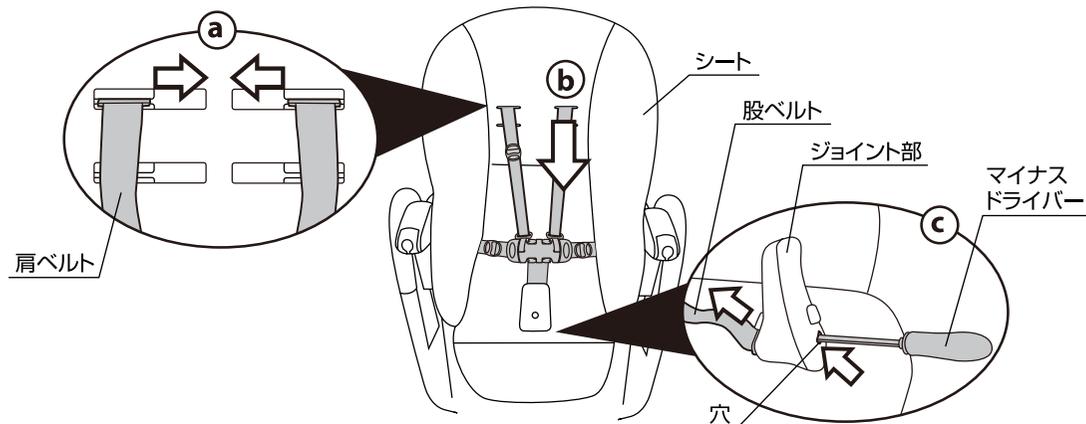


17.座席の下側にある赤いレバーを外側に解除すると、(b)座席が前に倒れます。サイドフレーム両側にある(c)ロックを押しながら、(d)折り畳みレバーを開くと(e)本体前後のベースを折畳むことができます。座席を下げて下さい。

18

〈肩ベルト/股ベルトの取り外し方法〉

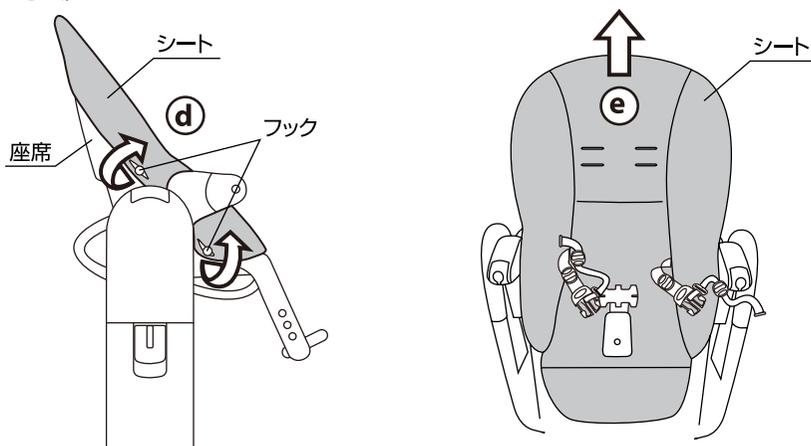
※マイナスドライバーを用意して下さい。



18.肩ベルトを取り外す場合は、(a)肩ベルトを内側にスライドさせて(b)肩ベルトを取り外して下さい。(c)股ベルトを取り外す場合は座席に付いているジョイント部の穴にマイナスドライバーを差し込んで股ベルトを取り外して下さい。

19

〈シートの取り外し方法〉



19.シートを取り外す場合は、(d)座席両側のフックからシートを外して下さい。(計4カ所)(e)シートから各ベルトを抜き取り、座席からシートを取り外して下さい。※シートを取り付ける場合は逆の手順で行って下さい。

シートのクリーニング方法

- 下記の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。
- カビが発生する恐れがありますので、洗濯後はよく乾かしてからご使用下さい。

	液温は、40℃を限界とし、手洗いによる洗濯ができます。
	漂白剤は使用しないで下さい。
	アイロンかけはできません。
	ドライクリーニングはできません。
	タンブル乾燥はできません。
	日陰で干して下さい。

お手入れ方法

- ◇シート部分に付いたホコリはブラシ等で取り除いて下さい。
- ◇ドライヤー等で乾かさないで下さい。
- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇フレームとプラスチック部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇本体が濡れている場合は折畳まないで下さい。
- ◇本体をスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的に各部分が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

保証書

〈保証規定〉 ○本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

1. 正常なご使用状態において製造上の不備により故障及び損傷した場合は、お買い上げ日から保証期間内、無料にて修理致します。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
 - ・ 不適当な使用、取扱いや改造による故障及び損傷の場合
 - ・ 災害、事故等による故障及び損傷の場合
 - ・ 本保証書の提示がない場合
 - ・ 本保証書にお買い上げの年月日の記載がない場合
 - ・ お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷の場合
 - ・ 消耗部品が消耗し、取り替えを要する場合
 - ・ 本保証書を紛失した場合
3. 次のような場合は、保証期間内であっても修理できない場合があります。
 - ・ 製造中止の製品で、部品の在庫がなくなった場合
 - ・ 不正改造による修理不能になった場合

品番・品名	22702	保証期間 お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
	ハイローチェア タタミア(ラテ)	
お客様	お名前	お買い上げ日 年 月 日
	ご住所	TEL

※お客様の正常な使用状態において、万一故障及び損傷した場合には上記記載の保証規定に基づき修理させていただきますので、お買い上げの販売店へ連絡して下さい。

※本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)